

令和 6 年度

特別養護老人ホーム 大師苑

指定短期入所生活介護事業所 大師苑

事業報告書



## 令和6年度 特別養護老人ホーム大師苑 事業報告

### (1) 基本方針

西条地域で生活されている要支援、要介護者の方を状態に合わせ幅広く受け入れ、人生の最後までお世話をさせていただけるよう認知症への理解や介護技術の向上、医療機関との連携を深め、地域に根差した介護福祉施設事業を実施致します。

### (運営方針)

- ① ご利用者の全体像を把握し作成した介護計画を基に、本人と家族の意向を反映した個別ケアを実施していきます。
- ② 中重度化するご利用者へ幅広いサービスの提供ができるよう、職員の資質向上に努めるとともに、医療機関との連携を密に行い、利用者に安心、安全を提供いたします。
- ③ 地域における社会資源としての役割を担い、地域住民が集える、開かれた施設を目指します。
- ④ 法人が実施する旧西条地区のサービス提供において中心的な働きを担い、お客様への十分なサービス提供が出来るように各事業所との連携を強化します。

### (重点目標)

- ① 介護ソフトを利用してケアプランと処遇記録の連携を行いました。これにより介護職員がケアプランの内容を把握できるようになり、より充実した支援の提供に繋がりました。介護機器のトラブルを未然に防ぐため、機器の使用状況を定期的に確認し、必要に応じてシステムや体制を改善しました。異常の早期発見につながり、必要な情報を関係各所へスムーズに提供することでご利用者の安心と安全な生活を守ることに繋がりました。  
管理栄養士、介護職員、介護支援専門員等、様々な職種で科学的な根拠に基づいた介護の情報収集と共有を図りました。また、カンファレンスを通してその人にとってより適切なケアを検討し、様々な角度から支援が出来るように取り組みました。カンファレンス内容を充実化し、ご利用者に合わせた自立支援と重度化防止の支援を行うことができました。

- ② 急変時の受診については、体調不良や事故が起こった早い段階でご利用者の状態をご家族へ連絡し、都度状態の経過を共有しました。特変があった際には早期に病院受診ができ、適切な入退院を支援することができました。また、搬送時、救急隊から「詳しく状態把握がされており病院への情報提供が速やかにでき助かっております」と言っていただきました。医療機関とも平時から連絡を取り合うことで、信頼関係を構築することができました。
- ③ 普段行事に参加されないご利用者にも、司会進行を手伝って頂き、役割を持っていただくことで感情豊かな行事の実施を行うことができました。また、母の日にはご家族より手紙をいただきご利用者へお渡しすることでアフターコロナの時期に合わせた家族交流を行っていただくことができました。
- ④ 研修計画に沿った研修を実施し、正しい知識の習得、専門職による実技研修を取り入れ、安心安全なケアを行うための技術を習得することができました。また災害や感染症が発生した際の訓練やシミュレーションを行うことで、被害を想定しどのような行動をとるか考え、業務継続計画への理解を深めました。

## (2) 利用者に対するサービス

### ● 食事

季節や行事を感じられる食事やおやつ、旬の食材を提供することができました。見た目でも食事を楽しんでいただき、ご利用者に喜ばれる食事を提供することができました。

個別対応が必要なご利用者には栄養管理を行った食事、また多職種で連携し個々の状態に応じた食事形態で食事を提供することができました。

厨房内の掃除や消毒、温度管理など日々の衛生管理を徹底し、安心安全な食事の提供に努めました。

### ● 入浴

ご利用者の健康状態やADLに合わせた入浴方法を多職種で随時検討し、可能な範囲で出来る限り健康的な生活が継続できるように支援致しました。

### ● 排泄の介助

ご利用者個々の排泄量やタイミングを把握し、その人にあったケアやオム

ツの使用等の検討を行うことで、オムツの使用量が減少しました。自立を促しながら安心した生活を送っていただけるように取り組みました。

- 機能訓練

ご利用者個々の日常生活動作を把握し、出来る限りご利用者の能力を活用しながら支援することで、残存能力の維持と向上に取り組みました。

- 行事、クラブ活動

お花見や紅葉などの外出行事では、市内の名所をドライブや散歩することで満開の桜や色付いたもみじやイチョウを見ることができました。納涼祭や運動会、クリスマス会などの屋内行事では、金魚すくいや盆踊り、ラジオ体操やパン食い競争、プレゼントやケーキなど、季節や行事を感じていただき、楽しんでいただくことができました。日々のレクリエーションでは歌や体操、塗り絵や習字などご利用者の好みに合わせた活動に取り組みました。

- 防火・防災対策

職員会議を利用して防災のシミュレーションや定期的な訓練を実施し、職員の防災意識の向上とスキルアップに努めました。また、運営会議で有事の際の協力を依頼し、地域との連携に取り組みました。

- 健康管理

ご家族へご利用者の体調不良時の報告を密にとり、平時から医療機関との連携をとり、必要な医療の提供に繋ぐことが出来ました。

- ボランティアの受け入れ

感染症の流行に伴いボランティアの受け入れはできませんでした。感染症の状況を踏まえボランティアの受け入れを検討していきます。

- 地域行事

様々な感染症の流行に伴い地域行事への参加はできませんでした。感染症の状況を考慮しながら、地域行事へ参加し、地域との関係構築に努めます。

- 職員研修

外部研修へ参加し新しい知識や技術を習得し、業務に活かせるよう職員全体へ周知することができました。実技研修では、専門職による指導のもと介助時の要点をおさえ技術の習得に取り組みました。

### (3) その他の重要な取り組み

#### ①新型コロナウイルス感染症予防及び蔓延予防対策

令和5年5月より「5類感染症」となりましたが高齢者にとっては罹患後に重症化の可能性があるため、予防のために手洗い、うがい、マスクの着用を継続しました。職員が体調不良の時は看護師へ報告することを徹底することで、施設内への菌やウィルスの持ち込み防止に努めました。また蔓延対策としては、食事の配膳順番の変更、感染ユニットの職員と非感染ユニットの職員の接点が無いよう出入口、休憩場所を分ける等実施して、感染拡大防止に努めました。

#### ②ハラスメント対策

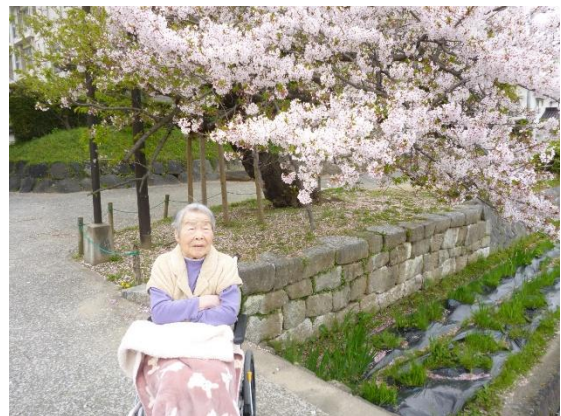
介護現場で起こりえるハラスメントについて学び、どのようなことがハラスメントに当たるのか理解を深めました。ハラスメントを未然に防止するために、組織体制の確認、相談しやすい職場環境の整備に努めました。

#### ③地域における公益的な活動

生活相談員や介護職員、技能実習生など多職種で地域の公園やその道中の清掃活動を行いました。活動を通じて地域に馴染み、地域に根付く施設運営に取り組みました。

#### ④介護職員等処遇改善加算への取り組み

整理、整頓、清掃、清潔、躰の5S活動に取り組み、職場環境の改善とご利用者の生活環境の改善を行いました。朝礼、各会議では役職者と委員長が連携して介護に関する知識と技術の習得を行い、ご利用者中心のケアに取り組みました。また、定期的に施設のケア方針と法人理念の周知、各種制度の正しい理解が出来るように職員会議を利用した啓発活動を行い、働きやすい職場環境の整備に努めました。





## 令和6年度 指定短期生活介護事業所大師苑 事業報告

### (1) 基本方針

西条地域で生活されている要支援、要介護者の方を状態に合わせ幅広く受け入れ、人生の最後までお世話をさせていただけるよう認知症への理解や介護技術の向上、医療機関との連携を深め、地域に根差した介護福祉施設事業を実施致します。

### (運営方針)

- ① 本人とご家族の意向を把握し在宅生活と施設サービスが連動して切れ目のない利用者支援を実施していきます。
- ② 介護の必要な方へ幅広いサービスの提供ができるよう、職員の資質向上に努めます。
- ③ 地域における社会資源としての役割を担い、地域住民が集える、開かれた施設を目指します。

### (重点目標)

- ① ご利用者の口腔内状況を細かく確認し、状況に応じてご家族や歯科医師と連携しました。口腔体操などのレクリエーションも含め、ケア方法の検討を繰り返し、個人に適した口腔ケアを提供することで認知症の予防や機能維持に努めました。  
介護支援専門員や生活相談員との連携を密にし、ご利用者の生活状況の把握に努め必要に応じてご家族と協力しながら支援することに取り組みました。ご自宅での生活が施設でも継続して行えるように、趣味や嗜好品を取り入れたサービス提供に努めました。

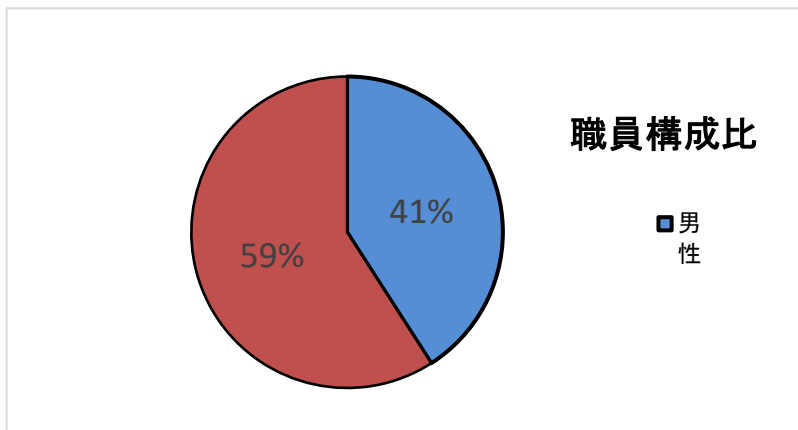


## 1. 事業所

### ① 概要

事業所名	特別養護老人ホーム 大師苑		
事業所種別	地域密着型介護老人福祉施設		
事業所住所	西条市大師町182番地2		
管理者職名	安喜 常生		
職員数	男性	女性	総数
	9	13	22

(令和7年3月31日現在)

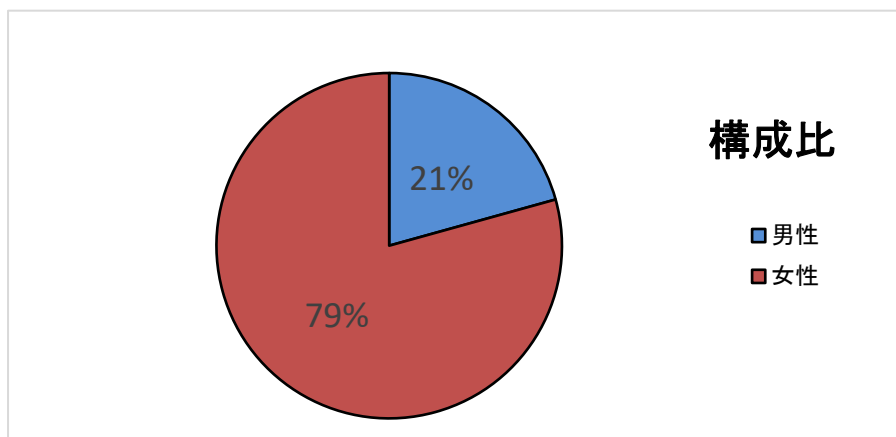


### ②職員紹介

特別養護老人ホーム大師苑は、管理者(施設長)のもと生活相談員・介護支援専門員・管理栄養士・事務員・看護師・介護職員・生活支援員の総員22名が所属しております。各専門職種が専門的知識を生かし、利用者様のケア及び健康管理を行っております。再びその人らしく輝くために、一人一人のこれまでの人生に少しでも寄り添った生活をしていただくよう適切な介護を目指しています。他職種が協力することで、いろいろな角度から利用者様を支援し、よりよい生活と豊かな人生になるよう職員一同努めております。

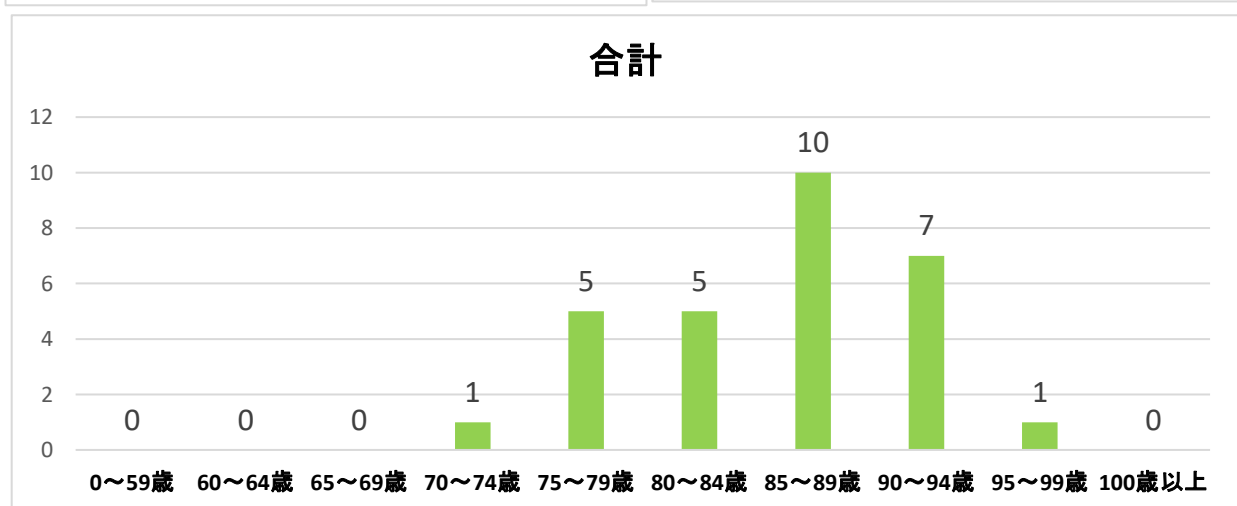
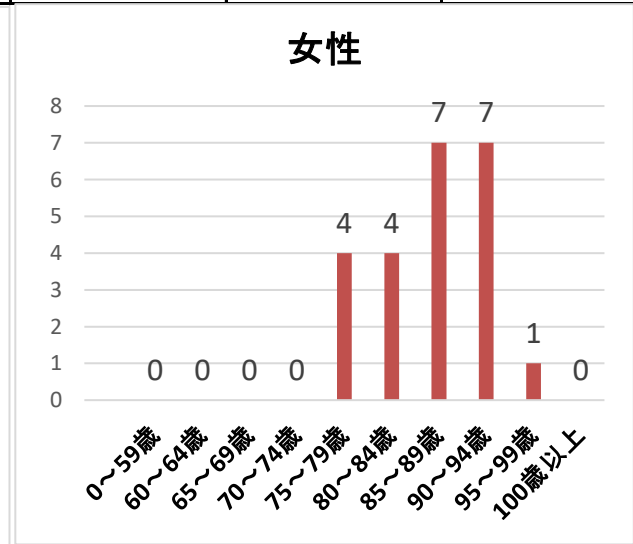
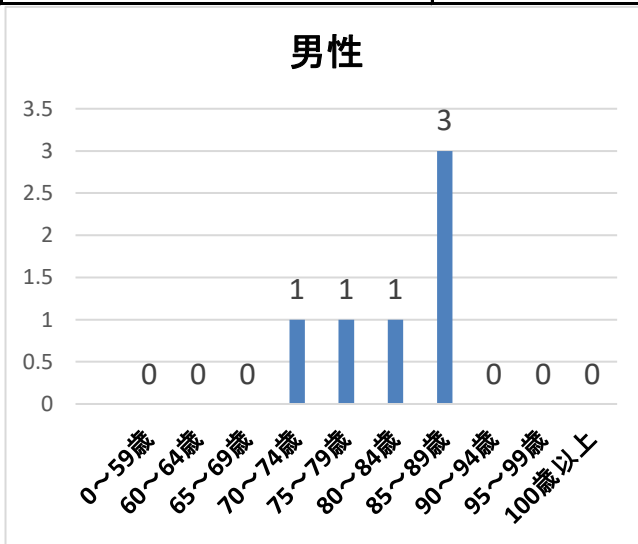
## 2. 定員及び現在人員(令和7年3月31日現在) : 特別養護老人ホーム 大師苑

定員	現在人員	性別	
		男性	女性
29名	29名	6名	23名



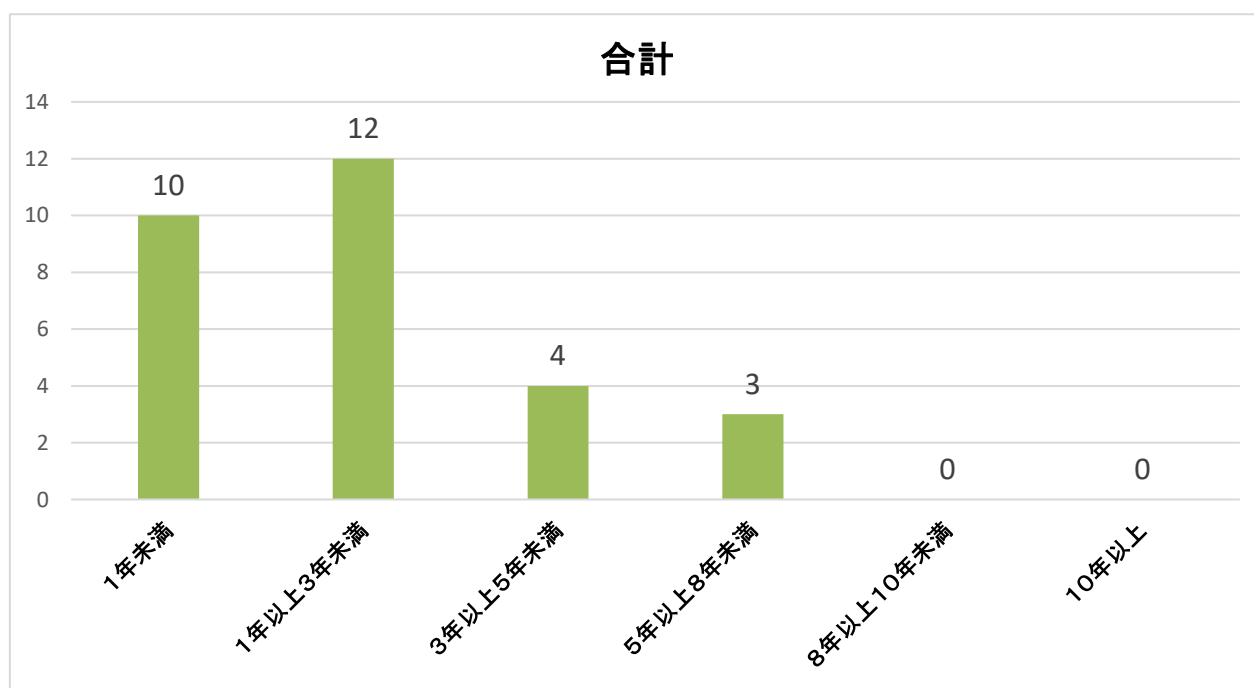
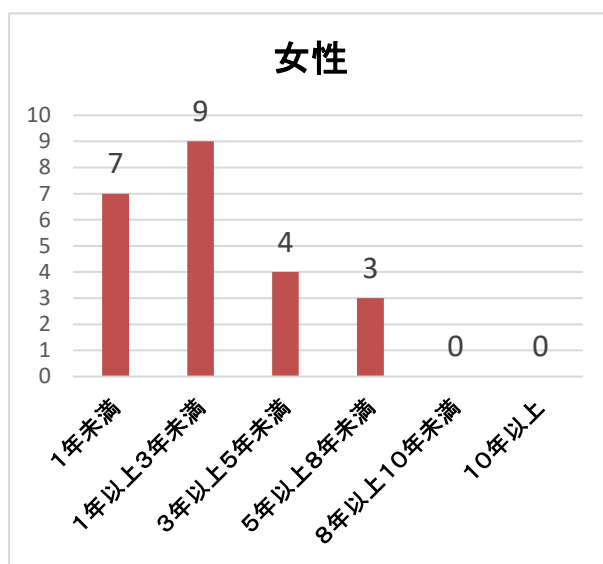
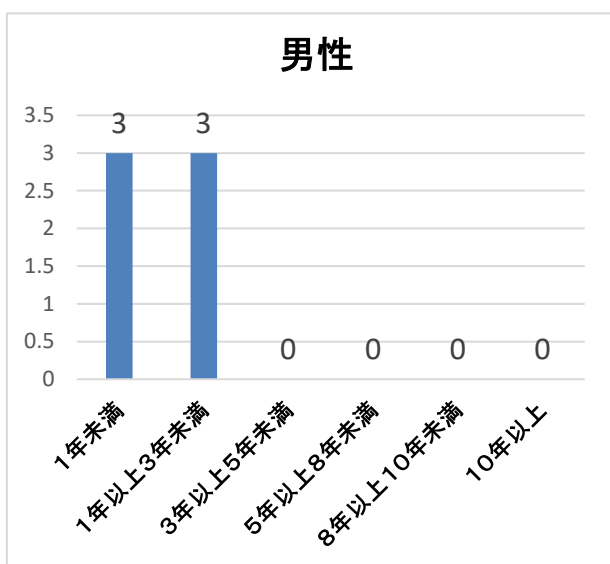
3. 年齢別人員(令和7年3月31日現在) : 特別養護老人ホーム 大師苑

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	0	0	0.0%
60～64歳	0	0	0	0.0%
65～69歳	0	0	0	0.0%
70～74歳	1	0	1	3.4%
75～79歳	1	4	5	17.2%
80～84歳	1	4	5	17.2%
85～89歳	3	7	10	34.5%
90～94歳	0	7	7	24.1%
95～99歳	0	1	1	3.4%
100歳以上	0	0	0	0.0%
合計	6	23	29	100.0%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	89	74	83.1	
女性	98	75	87.1	86.27



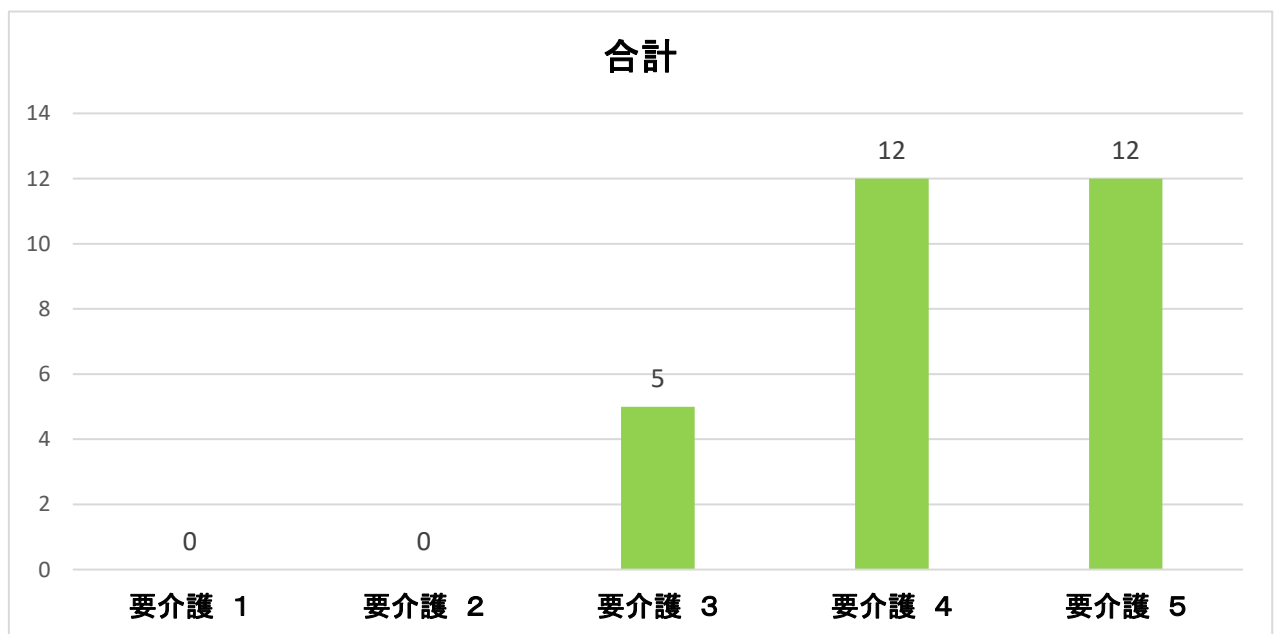
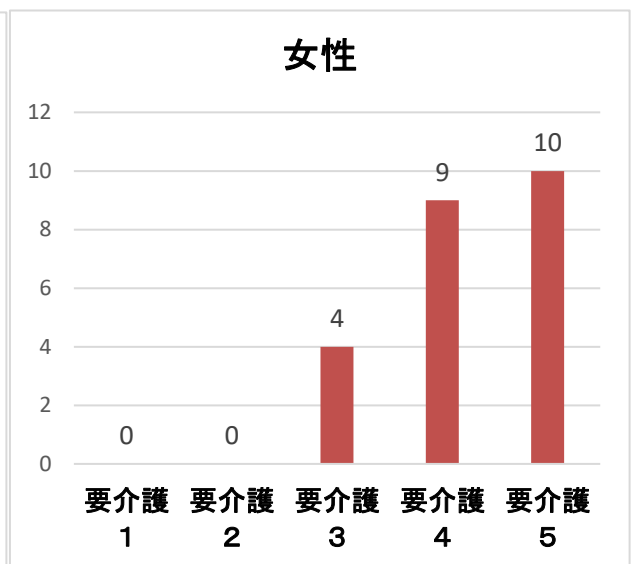
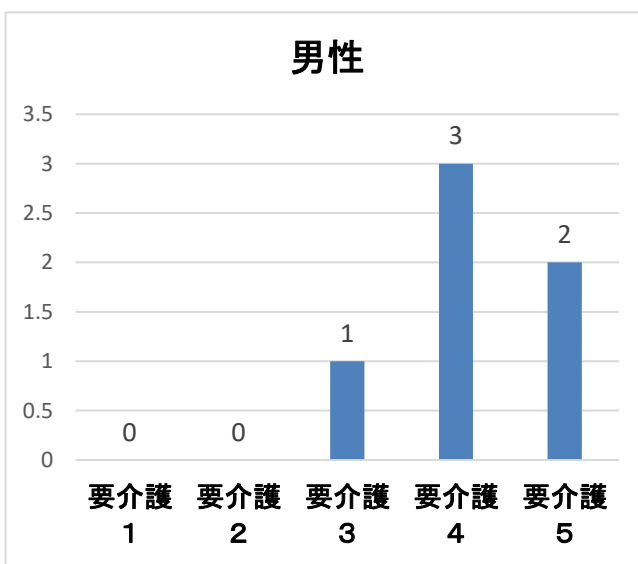
4. 入居期間別人員(令和7年3月31日現在)：特別養護老人ホーム 大師苑

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	3	7	10	34.5%
1年以上3年未満	3	9	12	41.4%
3年以上5年未満	0	4	4	13.8%
5年以上8年未満	0	3	3	10.3%
8年以上10年未満	0	0	0	0.0%
10年以上	0	0	0	0.0%
合計	6	23	29	100.0%
平均入居期間	0年11カ月	2年3カ月	1年7カ月	



5. 平均介護度別人員(令和7年3月31日現在) : 特別養護老人ホーム 大師苑

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	0	0	0	0.0%
要介護 2	0	0	0	0.0%
要介護 3	1	4	5	17.2%
要介護 4	3	9	12	41.4%
要介護 5	2	10	12	41.4%
合計	6	23	29	100.0%
平均介護度	4.2	4.3	4.2	



6. 面会状況(令和6年4月1日～令和7年3月31日迄の1年間)

総数	133名
1か月平均	
年間1人平均	
1か月1人平均	

7. 研修実施状況：特別養護老人ホーム 大師苑・指定短期入所生活介護事業所 大師苑

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数
R6.4.25	高齢者虐待防止のために求められる体制整備とその義務化について	介護職員	30名
R6.5.23	介護現場でのリスクマネジメントについて	介護職員	27名
R6.6.27	感染症について	看護師	29名
R6.7.25	身体拘束ゼロへの手引き	介護職員	30名
R6.8.22	褥瘡予防について	看護師	30名
R6.9.26	災害時のBCPについて	生活相談員	29名
R6.10.23	虐待防止のための指針	生活相談員	24名
R6.11.28	介護事故の要因について	介護職員	28名
R6.12.19	感染症BCPシミュレーション	看護師	24名
R7.1.23	身体拘束の三原則について	介護職員	26名
R7.2.27	ポジショニングについて	看護師	29名
R7.3.27	災害時のBCPについて	介護職員	26名

【外部研修】

実施月	研修場所	研修内容	出席者職種
R6.4.25	亀天会本部1階大会議室	口腔ケア研修	介護職員、介護支援専門員
R6.6.5	Zoom	令和6年度愛媛県ノーリフティングケア普及啓発事業「管理者研修」	管理栄養士
R6.8.9	愛媛県立総合科学博物館「第1研修室」	令和6年度感染対策研修感染対策机上訓練	看護師
R6.9.27	ウェルピア伊予 2階 銀河	令和6年度愛媛県要介護施設従事者等による高齢者虐待防止研修会	介護職員
R6.10.8	東予地方局 7階 大会議室	令和6年度特定給食施設等関係者研修会	管理栄養士
R6.10.10	Zoomオンライン会議	熊本地震に学ぶBCP策定・訓練対策セミナー	生活相談員

R6.11.21	亀天会本部1階大会議室	口腔ケア研修会	介護職員
R7.2.2	eラーニング	令和6年度院内感染対策講習会	看護師

## 8. 食事：特別養護老人ホーム 大師苑・指定短期入所生活介護事業所 大師苑

### 【栄養所要量】

区分	1人1日当たり給与栄養量	1人1日当たり荷重平均所要量
エネルギー	1,350Kcal	1,510Kcal
たんぱく質	40.0g	59.0g
脂質	30.1g	37.5g
カルシウム	578mg	627mg
鉄	8.8mg	6.3mg
ビタミンA	545 $\mu$ g	688 $\mu$ g
ビタミンB1	1.10mg	0.85mg
ビタミンB2	0.88mg	0.88mg
ビタミンC	107mg	100mg

### 【献立例】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
キャロットライス	炊き込みパエリア	麻婆茄子丼	七夕ご飯	鶏肉と茄子の黒酢あんかけ	とんかつ
ささみフライ&エビフライ	さわらのハーブ衣焼き	ドライカレー	サラダうどん	夏野菜おろし蕎麦	ちらし寿司
お花見うどん	ロールキャベツ	メンチカツ	夏野菜キーマカレー	鶏唐揚げ	照りマヨハンバーグ
白身魚の南蛮漬け	抹茶小倉ワッフル	レモンケーキ	ピーマン肉詰め	スイカ	秋刀魚の炊き込みご飯

10月	11月	12月	1月	2月	3月
醤油ラーメン	焼肉ピラフ	豚肉の生姜焼き	五目豆腐ハンバーグ	ビーフシチュー	あさりご飯
チーズハヤシライス	鯖の土佐煮	かぼちゃのリゾット	牛肉コロッセ	鶏肉とつみれの水炊き風	あじバター醤油焼き
かに玉甘酢あん	肉団子の和風旨煮	ゴロゴロ野菜の洋風煮	肉団子チーズカレー煮	鱈の衣揚げ	チキンカツ
ぶりのみぞれ揚げ	豆腐のオイスターあんかけ	クリスマスケーキ	ぶっかけきしめん	肉じゃが	五目豆腐ハンバーグ

## 9. 行事・クラブ活動及びボランティア受入れ実施状況表

：特別養護老人ホーム 大師苑・指定短期入所生活介護事業所 大師苑

### 【行事・クラブ活動】

実施月	指導援助者	内容	参加者数
R6.4月	介護職員	お花見ドライブ、いちご狩り大会	35名
R6.5月	介護職員	母の日、鯉のぼり、端午の節句、西条高校周辺の散策	33名
R6.6月	介護職員	あじさい見学、玉入れゲーム	34名
R6.7月	介護職員	七夕祭り	32名
R6.8月	介護職員	納涼祭	40名

R6.9月	介護職員	敬老会	43名
R6.10月	介護職員	運動会	45名
R6.11月	介護職員	紅葉ドライブ、風伯神社・いちょう見学、散歩	42名
R6.12月	介護職員	クリスマス会	46名
R7.1月	介護職員	初詣	24名
R7.2月	介護職員	節分	35名
R7.3月	介護職員	ひな祭り	27名

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数

10. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
令和6年度		特になし



